



子どもがワクワクする本物を体験できる野外観察



島田市立六合東小学校
鈴木 拓実

小学校第6学年「土地のつくりと変化」の単元において実践したことを紹介します。

まず、島田市にある横臥褶曲断層を教材として活用し、子どもの気づきから見出した課題を解決していくことを大切にしました。また、地層の見学を単元の前半に位置付けることで、子どもが本物の地層を見学したという経験をもとに探究できるようにしました。子どもからは、「あの崖の所、地層になってるじゃん！」や「島田市にも地層があったんだ！」という反応があり、自分事として学ぶきっかけになったと思います。



図1 横臥褶曲断層



図2 島田市野外活動センター

実践を終え、一枚ポートフォリオの記述から子どものワクワクポイントをまとめました。

- | | |
|-----------|---------------------------------|
| ワクワクポイント① | 「初めは地層について？しかなかったけど、よく理解ができた！」 |
| ワクワクポイント② | 「本物の地層を見たり、実験で地層を再現したりして嬉しかった！」 |
| ワクワクポイント③ | 「5年生で習ったことと結びつけて考えられた！」 |
| ワクワクポイント④ | 「綿々に見える理由や地層のでき方を知れて嬉しかった！」 |
| ワクワクポイント⑤ | 「長い時間をかけてできるということが分かった！」 |

メモ